

ペットを飼育されている高齢者の皆様へ

# もしもに備えて 準備しておきましょう！

ご自身が健康に飼い続けられることが一番ですが、急な入院や施設入所等により、飼い続けられなくなってしまったという相談が、センターに多く寄せられます。



## いざという時に困らないように、 平時から以下のことを備えておきましょう！

○自身になにかあった時に、代わりにペットの世話をしてくれる、もしくは新しい飼い主になってくれる人を探して、お願いしておきましょう。

○ペットホテルや老犬老猫ホーム等を探しておくという方法もあります。

○元気なうちに、計画的に人に譲るなどして飼養頭数を減らすこともご検討ください。

また、ペットが増えすぎる前に、不妊去勢手術により繁殖を制限しましょう。

(深刻な多頭飼育崩壊につながるおそれがあります。→詳しくはこちら )

○一時預かり先や新しい飼い主にスムーズに引き渡せるよう、普段から適切にしつけをしておくことも大切です。

ご不明点等あれば、動物愛護センターまでお問い合わせください。  
なお、センターではペットの一時預かりなどは行っていません。

群馬県動物愛護センター 電話 0270-75-1718  
(管轄地域：前橋市・高崎市除く県域)